



「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第165回 人材育成はトップの仕事

仕事柄、各企業の人事部門の方と社員教育についてお話しさせていただくことがある。ご相談で多いのは、どのような研修体系を作るとよいかというようなことから、具体的な研修依頼であったりと内容は様々だ。

事前に社長から自社の課題を踏まえ、どんな人材が必要か、どんな人材になってもらいたいかというお話しを聞いて人事部門の方とお話しをさせていただく場合もあれば、教育担当からの依頼でお話しをお聞きする場合もあるが、このあたりは企業によって随分差がある。目指す人材像をしっかりと持ちの方は、経営トップともよくお話しもされており、どのような人材を育成していきたいか思いを持って話しされる。そのような方は、研修一つにも、どのような人を対象に、その研修でどんな力をつけて欲しいのかというお話しをされる。

しかし、研修担当の中には、そのような思いを持つことなく、単に、研修メニューを用意さえすればよいという姿勢の方もいる。

人事任せでは無理

筆者が依頼される研修では、次の役員候補や海外拠点などの子会社の経営を担う方、また、次の経営幹部候補の方を対象に、経営の基本について学ばせたいというものが多くある。

筆者が担当する研修は、勉強したことが即座に実践で役立つように、できる限りその企業の経営数値や現場を研修材料にするようにしている。一般論や他社の事例では自社のこととして捉えにくく単なる座学に終わってしまうことが多いからだ。

そのため、事前にその企業の経営数値やその企業で使用している帳票を見せていただき、それらを分析して研修素材に盛り込む。また、現場と数値の関係への理解を深めるべく、数字の裏付けとなる製造や販売などの現場も確認し、それらも研修の中に織り込む。対象者のレベルにあわせて、最大限有効な研修にするために、その企業向けのオリジナルな研修に作り上げるのだが、これらの研修資料を作成するために、このような主旨の資料を出して下さいと依頼しても、経営内容が理解できていないと主旨を踏まえた資料を集めることは難しい。

特に、研修メニューだけ整えればよいと思っている人事担当になると、そんな面倒なことはできませんと言う方もいる。熱心な人事担当なら、主旨を踏まえて、それらのデータを管理している部門長や現場の責任者も巻き込んで準備をされるが、誰に聞くとよいかかわからなかったりすると、適切な資料が集められず真に有効な研修素材が集まらないこともある。

教育はトップマター

やはり重要なことは、人材育成は経営トップがどれだけの思いを持っているかで大きく違って来る。どんな人材に育成していく必要があるのか、熱い思いをお持ちの経営者の場合は、自社の課題と共に、それをブレイクスルーしていくためにどんな力を付けて欲しいかと

【第12面に続く】

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士



PERRY JOHNSON REGISTRARS™

ISO認証取得なら何でも聞いてください!
ペリージョンソンがお世話します。

提供マネジメント規格

- ISO9001 / ISO14001
- ISO45001(OHSAS18001)
- IATF16949 / AS9100 / R2
- FSSC22000 / ISO13485 GMP/HACCP/ISO10002



電子機器リサイクル会議【シンガポール】でのオーストラリア顧客様への登録証の授与式

当社は以下の認定機関より認定を受けています。



ご相談・お見積り無料
迷わずメールください。

今の審査機関に満足していない等の相談もお気軽にどうぞ。

Tel: 0-2653-2277 (タイ語・英語)
Tel: 081-915-6154 (伊藤) E-mail: iton@pjr.co.th
140 One Pacific Place, 15th Floor, Sukhumvit Rd., Klongtoey, Bangkok 10110

<http://www.fact-link.com/home/pjr-th>

情報伝達介助スタッフ(日本人1名)

雇用形態 正社員 勤務時間 月曜日～土曜日(日曜は休業)

給与(パート) 6万パート以上応相談

勤務地 アユタヤ県バンサイ地区/M.C.S.スチール株式会社

- 職務内容
1. 日本側スタッフとタイ人スタッフ間の情報伝達の仲介を行う。
 2. 日本語およびタイ語の指示書、伝達事項の翻訳をする。
 3. 工場製品出荷前の顧客検査の補助を行う。
 4. 日本人顧客訪タイの際のタイ語通訳を行う。
 5. 上記業務に伴う海外出張に付随する。

- 福利厚生
1. 社宅完備
 2. 制服支給
 3. 積立基金
 4. 社会保険(年金)
 5. 医療保険
 6. 年次賞与

応募条件

1. 男性/女性、年齢40歳ぐらいまで
2. 日常生活程度のタイ語能力および簡単なタイ語読書きが可能なこと。
3. 日本あるいはタイでの職務経験があること。
4. 専門知識の有無、経験は問いませんのでやる気のあるかたを希望します。
5. タイを生活の拠点としているかた歓迎します。

問い合わせ先

M.C.S.STEEL PUBLIC COMPANY LIMITED

人事総務部 Ms.Jarunee
E-mail: hr.operator@mcssteel.co.th
Tel: 089-901-7642-3 または 035-372-961-6 内線 204



70 Moo 2 Changyai, Bangsai, Ayutthaya Thailand 13290 www.mcssteel.com

【第11面から続く】

いったことを含めて語られる。併せて、そのような人材を育成するための研修として必要な資料などは関係部門の責任者を呼んで準備の指示もされる。そうすると、かなり突っ込んだその企業ならではの研修資料にでき、研修内容自体が極めて有効なものにできる。

併せて、そのような経営トップに対しては、事前に研修で行う内容についてポイントを説明させていただくことにしている。また、トップの理解を得て受講対象者の上司の皆さんに事前にどんな研修を行うのかポイントを説明させていただく。そうすることで、仕事の中でも、こんなことを勉強したはずだねと言って、勉強したこと

を活用できる場も与えられやすくなるからだ。

ちなみに、経営トップに研修内容についての事前説明をすると、この内容は現在の役員もわかっていない可能性が高いので、事前にこの内容についての役員研修をしてくれと言われることがあったり、研修を踏まえて、自社の計画策定や経営推進管理のやり方を変えたりという取り組みにつながることも多い。

生きた研修にできるか否かは、トップがどれだけの思いを持っているかで大きく違ってくるということだ。さて、海外に出向されている皆さんは、どんなローカル人材に育成していきたいかという思いはお持ちだろうか。それが人材育成のスタートと言える。

パーツの相場見通し

Dealer's insight

佐藤 達郎

みずほ銀行

米中貿易摩擦によりドルパーツは上昇

7月4日のドルパーツは33.10台前半で取引を開始した。人民元安が緩和されたことを受けアジア通貨は落ち着いた値動き。米国休日だったこともあり33.10台前半でもみあう展開が継続する。

5日は33.10台半ばで取引開始。タイの6月消費者信頼感指数が81.3と5年ぶりの高水準となったが市場の反応は限定的だった。オフショア投資家がタイ債券市場から資金を引き上げたことなどを受け33.20台半ばまで上昇。

6日は、アジア時間に33.20台半ばまで上昇する場面も見られたが、NY時間に米雇用統計の発表を控えていることもあり上値追いは限定的だった。その後、米雇用統計で平均時給の伸びや失業率が市場予想より悪かったことを受けてドルが売りが入ると、ドルパーツは33.10台半ばまで下落した。

週明け9日は33.10近辺で取引開始。前週末に米中が関税を発動したことで悪材料が消化されたとの見方が拡がり人民元が上昇する

と、パーツ買いフローが入りドルパーツは33.00台半ばまで下落する。10日は前日の反動からドル買い戻しの動きが入る展開となりドルパーツは上昇。加えて、トランプ政権が中国からの2000億ドル相当の輸入品に10%の関税を課すことを発表するとドルパーツは上値を追う展開となり、11日には33.30近辺まで上昇している。

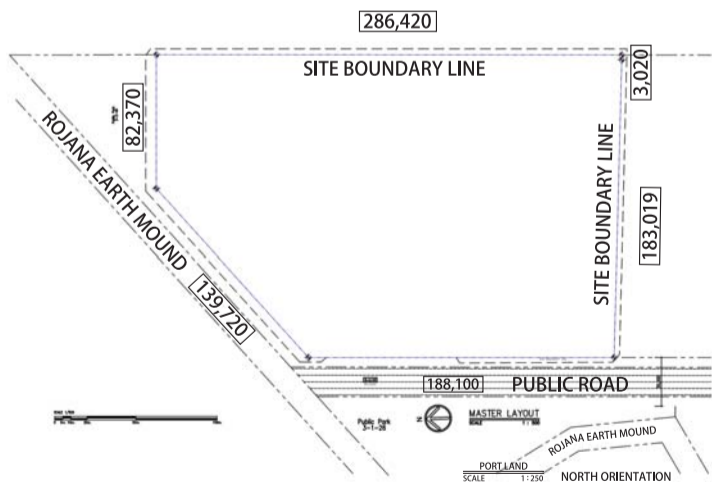
米中貿易戦争の行方次第の展開か

米トランプ政権が中国に対して2000億ドル相当の輸入品目に10%の追加関税を課すことを発表したことを受けて市場に動揺が広がっている。6日に追加関税(340億ドル分相当)を発動させたばかりだったこともあり今回の決定は市場にとってサプライズで、リスクオフの動きが強まっている。米国の追加関税を受けて中国は即座に対抗措置をとる方針を表明したが、具体的な措置についてはまだ言及されていない。今後、中国が貿易戦争を激化させるような対抗措置を表明するような事態となれば、世界経済の先行きに対する懸念が強まり、リスクアセット売りが加速する可能性がある。

一方、米中が歩み寄りを見せるような展開となれば、市場には安心感が広がりこれまでの動きが逆流する可能性があることには留意しておく必要がある。来週にかけて、ドルパーツは神経質な相場展開が続きそうだ。(7月11日 17:00)

工場建設用地

ロジャナ工業団地
アユタヤエリア



- ドーンムアン空港から45km、車で40分。
- 10,200万バーツ
- 340万バーツ/ライ
- 面積: 30ライ (48000m²) (面積: 29-3-98 ライ、サイズは 275×183 mです。)

問い合わせ番号

Mr. Sawat Khaimarn (Thai & English) Tel: 023894425 (Ext: 215)
 Mr. Akihiro Mikajiri (Japanese) Tel: 089-834-5305
 Mr. Takakuni Yanagihara (Japanese) Tel: 084-482-9293



運転手付きレンタカー
業界最安値 セダンタイプ



ヴィオスタイプ 1,200 B/8時間

その他セダンタイプ 1,500 B/8時間

ハイエースタイプ 1,900 B/10時間

工業団地視察、ゴルフ、観光などに。

※1 運転手付き(ガソリン5B/km・高速代別途) ※2 外税VAT7% ※3 日本人即対応で安心

1か月から借りれる
月極め、マンスリー契約も実施中!

年単位はもちろん
長期出張でのご利用も

長期契約のメリット
・運転手の給料が含まれている。
・メンテナンス、保険は弊社負担。

日本人直通 ミヤコ サー!ゴーゴー

082-385-3555

02-955-5645

yoyaku@miyakothailand.com

営業時間: (月~土) 8:30~17:30

まずはWebで www.miyakothailand.com

